

研究課題名	脳腫瘍治療経過中に発症した Trapped temporal horn に対して Endoscopic Ventriculocisternostomy を施行した 2 症例」
当センターの研究責任者	脳神経外科 前山昌博
研究目的	脳腫瘍治療中の頭蓋内手術後などに起きる Trapped Temporal Horn (TTH、孤立性側頭角)に対する内視鏡的脳室槽開窓術の有効性の検討 TTH：脳室の一部である側頭角（そくとうかく）が他の脳室から隔離され、脳脊髄液が閉じ込められて局所的に拡大する疾患（限局性水頭症）です。主に脳腫瘍の摘出手術後や外傷、脳出血などをきっかけに発生
利用する情報	■対象 2022 年～2026 年はりま姫路総合医療センターにて、脳腫瘍治療経過中に発症した Trapped temporal horn (TTH、孤立性側頭角)に対して Endoscopic Ventriculocisternostomy（内視鏡的脳室槽開窓術）を施行した 2 症例 ■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録、画像情報など
研究期間	2026 年 12 月 31 日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079－289－5080【代表】 月曜から金曜 9：00～17：00（土日祝日を除く）
備考	